

避難所利用者登録票表面

		避難所名		受付番号
記入日	年 月 日 ()			記入者氏名
住所	〒 -			町内会名
				帰宅困難者等 <small>ちょうきたいざい いちじたいざい みょうちようきたく</small> 長期滞在・一時滞在・明朝帰宅
電話	() -			自宅の被害状況 <small>ぜんかい はんかい いちぶそんかい</small> 全壊 / 半壊 / 一部損壊 <small>ぜんしょう はんしょう ゆかうえしんすい</small> 全焼 / 半焼 / 床上浸水 <small>りゅうしゅつ</small> 流出 / その他 ()
携帯電話	() -			
FAX	() -			滞在を希望する場所 <small>ひなんじょ</small> 避難所 テント(避難所敷地内に設営) <small>しゃりよう</small> 車両(避難所敷地内に駐車) <small>ひなんじょいがい ばしよ</small> 避難所以外の場所 (自宅 / 他 ())
メール	@			
その他連絡先(親戚など)	〒 - () -			
避難所を利用する人 <small>ひなんじょいがい ばしよ たいざい</small> (避難所以外の場所に滞在する人も記入)				<small>けがやびょうき・しょうがい</small> けがや病気・障害・アレルギー、 <small>にんしんしゅう しょう</small> 妊娠中、使用できる言語、国籍、 <small>ざいりゅうしかく</small> 在留資格など、特に配慮が必要 なこと
氏名		生年月日・年齢	性別	<small>うんえい きょうりょく</small> 運営に協力 できること (特技・免許)
世帯主		ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	<small>かなら かくにん</small> 必ず確認! <small>あんびかくにん</small> 安否確認 <small>たいあう</small> への対応
ご家族		ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	公開・非公開
		ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	公開・非公開
		ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	公開・非公開
		ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	公開・非公開
ペットの状況	飼っていない 飼っている 右欄へ	種類(頭数)	同行希望(ペット台帳に記入) 置き去り 行方不明	
自家用車(避難所に駐車する場合)	車種	色	ナンバー	

世帯(家族)ごとに記入して、総合受付に提出してください。

ご記入いただいた情報は、食料や物資の配給や健康管理などの支援を行うため、避難所運営のために必要最低限の範囲で共有します。安否の問い合わせがあった場合に、住所(町 丁目まで)と氏名、**ふりがな**を公開してもよいが個人ごとに必ず確認してください。

避難所利用者登録票

裏面：運営側(受付担当)記入用

< 登録時 >

運営側(受付担当)は、記入者とともに表面の記載を確認する。

- ・安否確認への対応(公開・非公開)個人ごとに がついているか。
- ・けがや病気、障害、アレルギー、妊娠の有無、宗教、使用できる言語(または日本語が理解できるか)など、とくに配慮が必要なことはあるか。

詳細を聞き取ったら 「本人からの申告・聞き取り事項」に記入
申告・聞き取り事項

本人からの申告・聞き取り事項など	

滞在場所で避難所外を選択した人には、具体的な場所を確認する。

外国人には国籍、在留資格、日本語能力を確認する。

受け入れ< 転出・退出後 >

「退所届」受付後に記入し、「退所届」と合わせてファイルに綴じること

退所届	受付日	年 月 日 ()
	受付番号	

記載例

ひなんじょりょうしゃとうろくひょう

避難所利用者登録票 表面

年 月 日 ()		避難所名	○学校	受付番号		
記入日			記入者氏名	愛知 愛子		
住所	〒 市〇〇町1丁目2-3		町内会名	あいち1班		
			<small>帰宅困難者等</small> 長期滞在・一時滞在・明朝帰宅			
電話	() -		自宅の 被害状況	全壊 / 半壊 / 一部損壊 全焼 / 半焼 / 床上浸水 流出/その他()		
携帯電話	() -					
FAX	() -					
メール	@ .					
その他 連絡先 (親戚など)	〒 県 市 町 - アパート 室 岡崎 一郎(長男)		滞在を 希望する 場所	<input checked="" type="checkbox"/> 避難所 テント(避難所敷地内に設営) 車両(避難所敷地内に駐車) 避難所以外の場所 (自宅 / 他())		
避難所を利用する人 <small>(避難所以外の場所に滞在する人も記入)</small>			けがや病気・障害・アレルギー、 <small>妊娠中、使用できる言語、国籍、在留 資格など、特に配慮が必要なこと</small>	運営に協力 できること <small>(特技・免許)</small>	必ず確認! <small>安否確認 への対応</small>	
氏名		生年月日・年齢	性別			
世帯主	ふりがな おかざき たろう	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (66 歳)	男	高血圧(薬があと5日分しかなく、不安)	フォークリフトの運転 <small>(免許あり)</small>	公開 ・ 非公開
	ふりがな おかざき あいこ	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (60 歳)	女	老眼鏡を失い、細かいものがよく見えない	介護福祉士 英語も少し話せる	公開 ・ 非公開
ご家族	ふりがな おかざき じろう	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (91 歳)	男	自力で歩けず、トイレや食事で介助が必要(やわらかい食事)	なし	公開 ・ 非公開
	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)				公開 ・ 非公開
	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)				公開 ・ 非公開
ペットの状況	飼っていない <input checked="" type="checkbox"/> 飼っている 右欄へ		種類(頭数) 犬(1)、ネコ(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 同行希望(ペット台帳に記入) 置き去り 行方不明		
自家用車(避難所に駐車する場合)	車種		色 シルバー	ナンバー 300 さ -		

健康状態チェックシート

避難所名		氏名						年齢	
								歳	
日付	体温測定	息苦しさ	臭い・味	咳・痰	だるさ	吐き気	下痢	その他	チェック欄
		・ ・ ・ ・ ・ 肩座横胸少急呼息 でらにのしに吸が 息なな痛動息数荒 をいれみく苦が多 した息がとくくな り、でるあがった ぜーぜーする。 ひとつでも該当すれば「はい」に	においや味を感じない	せきやたんがひどい	全身のだるさがある	吐き気がある	下痢がある	・ ・ ・ ・ ・ 目体が一日頭痛 がにぶ中・鼻水 赤くつぶが分節 くぶつが痛ま やに(発疹)がす が多(疹)がず いが(疹)がす 出ない などいる	
/ (月)	朝	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい・いいえ (症状)	
	昼	・	・	・	・	・	・		
	夜	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ		
/ (火)	朝	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい・いいえ (症状)	
	昼	・	・	・	・	・	・		
	夜	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ		
/ (水)	朝	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい・いいえ (症状)	
	昼	・	・	・	・	・	・		
	夜	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ		
/ (木)	朝	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい・いいえ (症状)	
	昼	・	・	・	・	・	・		
	夜	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ		
/ (金)	朝	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい・いいえ (症状)	
	昼	・	・	・	・	・	・		
	夜	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ		
/ (土)	朝	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい・いいえ (症状)	
	昼	・	・	・	・	・	・		
	夜	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ		
/ (日)	朝	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい・いいえ (症状)	
	昼	・	・	・	・	・	・		
	夜	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ		

避難所状況報告書(初動期)

送信先：災害対策本部	支所
TEL	FAX

避難所	ふりがな 避難所名						
	住所						
	TEL			FAX			
項目	第一報(参集後すぐ)		第二報(3時間後)		第三報(6時間後・閉鎖)		
送信者名							
報告日時	月 日() :		月 日() :		月 日() :		
避難種別	勧告・指示・自主避難		勧告・指示・自主避難		勧告・指示・自主避難		
利用可能な連絡手段	FAX・電話・伝令・他()		FAX・電話・伝令・他()		FAX・電話・伝令・他()		
避難者	人数	大人	子供	大人	子供	大人	子供
		男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人
	世帯数	世帯		世帯		世帯	
	帰宅困難者	大人	子供	大人	子供	大人	子供
		男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人
	感染者	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人
	健康観察対象者	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人
感染症疑い	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	男 人・女 人	
建物の安全確認	未実施・安全・要注意・危険		未実施・安全・要注意・危険		未実施・安全・要注意・危険		
傷病者等	なし・あり()人・不明		なし・あり()人・不明		なし・あり()人・不明		
人命救助	不要・必要()人・不明		不要・必要()人・不明		不要・必要()人・不明		
周辺状況	火災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険		なし・延焼中(約 件)・大火の危険		なし・延焼中(約 件)・大火の危険	
	土砂崩れ	なし・あり(約 件)・未発見		なし・あり(約 件)・未発見		なし・あり(約 件)・未発見	
	ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通		断水・停電・ガス停止・電話不通		断水・停電・ガス停止・電話不通	
	道路	通行可・渋滞・片側通行・通行不可		通行可・渋滞・片側通行・通行不可		通行可・渋滞・片側通行・通行不可	
	建物倒壊	殆どなし・あり(約 件)・不明		殆どなし・あり(約 件)・不明		殆どなし・あり(約 件)・不明	
参集者	行政担当者						
	施設管理者						
	第1報においては、わかるものだけでもよい。		避難者増減の見込み	増・減・変化なし	避難者増減の見込み	増・減・変化なし	
緊急を要する事項など							
受信者名(災害対策本部)							

避難所状況報告書〔第 報〕

送信先：災害対策本部 支所
TEL FAX

避難所	ふりがな 避難所名		住所		報告日時	月 日 ()			
	TEL		FAX			:			
避難所利用者数	区分		現在数(A)		前日数(B)		差引(A-B)		
	避難所内に受け入れた者	世帯数	世帯		世帯		世帯		
		人数	人		人		人		
	避難所以外の場所に滞在する者	世帯数	世帯		世帯		世帯		
		人数	人		人		人		
合計	世帯数	世帯		世帯		世帯			
	人数	人		人		人			
	うち外国人(人数)		人		人		人		
感染症対象者	感染症避難者		大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人		
	健康観察対象者		大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人		
	感染症疑い避難者		大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人	大人 男 人 女 人 子供 男 女 人		
避難所運営委員長		氏名			組織組数	計	組(避難所内 組+外 組)		
連絡事項	連絡元		主な対応状況			要望など			
	避難所運営委員会								
	各運営班	総務班							
		連絡・広報班							
		食料・物資班							
		保健・衛生班							
		要配慮者支援班							
		施設管理班							
		屋外支援班							
	外部支援受入班								
行政担当者									
施設管理者									
ライフライン	電 気	通電	停電 (: 現在)	電 話	可能	不能 (: 現在)			
	水 道	通水	断水 (: 現在)	F A X	可能	不能 (: 現在)			
	ガ ス	可能	不能 (: 現在)			(: 現在)			
特記事項	帰宅困難者の記載、外国人避難者がいる場合はその国籍の内訳等								

物資依頼伝票

災害対策本部(物資調達本部) FAX() -		管轄支所： FAX() -		避難所名： FAX() -		
避難所 記入欄				災害対策本部(物資調達本部) 記入欄		
依頼日時 年 月 日 () 時 分		受付日時 年 月 日 () 時 分				
担当者名		担当者名		TEL FAX		
ふりがな 避難所名	住所		発注業者		住所	
	TEL FAX		住所		TEL FAX	
		伝票番号		(伝票枚数)		
品名		品質・規格	数量	出荷数量	個口	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
				個口合計		

- ・ 一行につき一品、サイズごとに記入する。
- ・ 避難所では、「避難所記入欄」に記入し原則 FAX で災害対策本部（物資調達本部） 避難所に送付する。
- ・ 災害対策本部は「災害対策本部記入欄」に記入し、原則 FAX で管轄支所及び避難所に回答する。
- ・ FAX が使えない場合は伝票の控えを残し、伝令などの手段で確実に相手に手渡しする。
- ・ 避難所で物資を受領したら、「避難所受領サイン」欄に押印またはサインをする。また、「物資受入簿」「物資ごとの受入・配布等管理簿」にも記入する。

配送担当者等記入欄				避難所受領サイン	
出荷日時 年 月 日 () 時 分					
配達者		TEL FAX			
配達日時 年 月 日 () 時 分					

避難所運営委員会 規約（案）

（目的）

第1 自主的で円滑な避難所の運営が行われることを目的として、避難所運営委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（構成員）

第2 委員会の構成員は、次のとおりとする。

- 一 避難所利用者で編成する「(避難所利用者)組」の代表者
- 二 避難所で具体的な業務を運営する班(運営班)の代表者
- 三 行政担当者
- 四 施設管理者
- 五 その他委員会で承認された者

2 前項の規定にかかわらず、(避難所利用者)組の代表者数が多い場合には、互選により委員会への出席者を選ぶことができる。

3 委員会で承認されたときは、継続的に活動するボランティア団体のリーダーなどが委員会に出席し意見を述べることができる。

（廃止）

第3 委員会は、電気、水道などライフラインの復旧時を目処とする避難所閉鎖の日に、廃止する。

（任務）

第4 委員会は、避難所の運営に必要な事項を協議する。

2 委員会は、毎日、午前.....時と午後.....時に定例会議を行うこととする。

3 委員会は、具体的な業務を執行するために、避難者で編成する総務班、連絡・広報班、食料・物資班、保健・衛生班、要配慮者支援班、施設管理班、外部支援受入班など必要な班を設置する。

4 各運営班の班長は、第2条1項に基づき、委員会に出席する。

（役員）

第5 委員会に、委員の互選による会長1名、副会長.....名を置く。

2 会長は委員会の業務を総括し、副会長は会長を補佐する。

3 避難所利用者の半数を占める女性の要望などを的確に把握するため、会長、副会長のいずれかは女性から選出する。

（総務班の業務）

第6 総務班は、総合受付での各種手続きや問い合わせ対応、避難所内の配置計画や避難所運営日誌の作成、避難所運営委員会の事務局、市町村災害対策本部への連絡など、避難所運営全般に関するを行う。

2 総務班は、避難所開設時に避難所利用者を登録するため、「名簿係」を編成する。

3 名簿係は、避難所利用者の名簿管理、利用者数の把握、安否確認などへの対応を行う。

4 名簿は、避難所に入所した者だけでなく、車中やテントで生活する者、避難所以外の場所に滞在する被災者など避難所を利用する者について、世帯ごとに作成する。

（連絡・広報班の業務）

第7 連絡・広報班は、避難所内外の情報収集・伝達・発信や取材対応などを行う。

2 情報の伝達・発信の際には、避難利用者の事情に合わせて複数の手段を組み合わせるなどし、避難所利用者全員に伝わるようつとめる。

（食料・物資班の業務）

第8 食料・物資班は、食料・物資の調達・受け入れ・管理・配給や炊き出しに関することを

行う。

- 2 食料・物資班は、避難所に入所した者だけでなく、車中やテントで生活する者、避難所以外の場所に滞在する被災者など避難所を利用する者についても等しく食料・物資を配給する。
- 3 食料・物資は、公平性の確保に最大限配慮し、(避難所利用者)組ごとに配給する。ただし、高齢者、障害者、難病・アレルギー疾患・その他の慢性疾患患者、妊産婦・乳幼児、女性、子ども、外国人、性的マイノリティなど災害時にとくに配慮を要する人には、必要に応じて優先順位をつけ、個別に配給を行う。
- 4 食料・物資班は、不要な物資が届いた時は、受け入れを拒否する。

(保健・衛生班の業務)

第9 保健・衛生班は、避難所内のトイレ・ごみ・水(生活用水)の管理などの衛生管理や、医療救護・健康管理、ペットに関することを行う。

(要配慮者支援班の業務)

第10 要配慮者支援班は、高齢者、障害者、難病・アレルギー疾患・その他の慢性疾患患者、妊産婦・乳幼児、女性、子ども、外国人、性的マイノリティなど、災害時にとくに配慮を要する人の支援や対策を行う。

2 要配慮者支援班は、要配慮者の支援について、他の運営班に助言を行う。

(施設管理班の業務)

第11 施設管理班は、施設・設備の点検・故障対応、防火・防犯対策を行う。

(屋外支援班の業務)

第12 屋外支援班は、車中やテントで生活する者や、避難所以外の場所に滞在する被災者について、情報収集・伝達、食料・物資の配給、健康管理などを行う。

(外部支援受入班の業務)

第13 外部支援受入班は、ボランティアやNPOなど専門家、医療、福祉、介護の職能団体などの人的支援の受け入れや管理を行う。

(その他)

第14 この規約にないことは、そのつど、委員会で協議して決める。

付 則

この規約は、 年 月 日から施行する。

ひなんじょ うんえいたいせい
避難所の運営体制

年 月 日現在

ひなんしよつんえいいんかい
避難所運営委員会

避難所の運営に必要なことを話し合っ
て決める。

かい ちょう
会長

ふくかいちょう
副会長

かくうんえいはん はんちょう
各運営班の班長

総務班班長

連絡・広報班班長

食料・物資班班長

保健・衛生班班長

要配慮者支援班班長

施設管理班班長

屋外支援班班長

外部支援受入班班長

ひなんじょりようしゃ くみ だいひようしゃ
避難所利用者でつくる組の代表者
(組長)

組名.....組長

組名.....組長

組名.....組長

組名.....組長

組名.....組長

組名.....組長

組名.....組長

組名.....組長

しせつかんりしよ
施設管理者

ぎょうせいだんとうしゃ
行政担当者

避難所利用者でつくる組

- ・ 部屋・地区単位、10世帯程度で組織する
- ・ 避難所に入所している人だけでなく、避難所以外の場所に滞在している人の組もつくり、代表者(組長)を決める
- ・ 代表者(組長)の数が多い場合は、部屋・階、地区ごとの互選で委員会に出席

かくうんえいはん
各運営班

避難所での具体的な業務を行う。
各班は班長を始め3～5人程度とする。

そうむはん
総務班

班長

めいぼかり
名簿係

れんらく こうほうはん
連絡・広報班

班長

しょくりよう ぶつしはん
食料・物資班

班長

ほけん えいせいはん
保健・衛生班

班長

ようはいりょしゃしえんばん
要配慮者支援班

班長

しせつかんりはん
施設管理班

班長

おくかいしえんばん
屋外支援班

班長

がいぶしえんうけいれはん
外部支援受入班

班長

詳細は避難所運営委員会名簿のとおり

避難所運営委員会等名簿

年 月 日現在

かいちょう 会長		
ふくかいちょう 副会長		
ぎょうせいたんとうしゃ 行政担当者		
しせつかんりしゃ 施設管理者		

うんえいはん
(運営班) はんちよう ばんちん に、ふくはんちよう ふうばんちん に きにゆう
を記入する

はんめい 班名	しめい 氏名	くみめい 組名	しめい 氏名	くみめい 組名
そうむはん 総務班				
めいぼかり 名簿係				
れんらく こうほうはん 連絡・広報班				
しょくりよう ぶつしはん 食料・物資班				
ほけん えいせいはん 保健・衛生班				
ようはいりよしゃしえんはん 要配慮者支援班				
しせつかんりはん 施設管理班				
おくがいしえんはん 屋外支援班				
がいぶしえんうけいれはん 外部支援受入班				

ひなんじょりようしゃ
(避難所利用者でつくる組(避難所以外の場所に滞在する人でつくる組を含む)の長) ちよう

くみめい 組名	くみちよう しめい 組長の氏名	くみめい 組名	くみちよう しめい 組長の氏名

ボランティアの皆様へ(ボランティア活動時の注意事項)

このたびは、ボランティア活動にご参加いただきありがとうございます。

皆様に、安全で気持ち良く活動していただくため、以下をよくご確認くださいお願いします。

1 市災害ボランティアセンターでボランティア登録はお済みですか？

また、ボランティア保険()への加入はお済みですか？

ボランティア活動時には、必ず保険への加入をお願いします。未加入の方は、市災害ボランティアセンターへお問い合わせください。

全国社会福祉協議会の福祉ボランティア保険(災害時特約付き)など

2 活動の際は、ボランティア証など身分のわかる物を身に付けて下さい。

3 グループで活動する場合は、はじめにリーダーを選出してください。

リーダーとなった方は、仕事の進捗状況や完了時の報告をお願いします。

4 体調管理には十分ご注意ください。

体調の変化や健康管理などは、皆さん各自でご注意いただき、決して無理をしないようにしてください。

5 被災された方の気持ちやプライバシーに十分配慮し、マナーを守った行動や発言・言葉使いなどに心がけてください。

6 食事や宿泊場所は提供できません。

7 活動時の服装や持参品など(災害の種類や季節などにより適宜変更してください)

(1) 動きやすい服装、帽子、ジャンパー、底の厚い靴、皮手袋、防塵マスクなど

(2) 懐中電灯、雨具(カッパ)、携帯ラジオ

(3) 飲料水、弁当、ゴミ持ち帰り用袋

(4) タオル、救急用品(傷薬、痛み止め、ガーゼ、救急ばんそうこうなど)、筆記用具、保険証のコピー、ティッシュ、小銭、地図、メモ帳

8 その他疑問点などがあれば、市災害ボランティアセンターなどにご相談ください。

ボランティアの皆様には危険な活動をお願いすることはありませんが、万一、活動内容に疑問を感じるがありましたら、作業を始める前に、市災害ボランティアセンターなどにご相談ください。

市災害ボランティアセンター 電話() -

避難所名 _____